

八王子市立上壺分方小学校
学校だより

よいとこ いっぱい かみいち小
よいとこ のぼそう かみいち小

上壺分方小学校ホームページ・アドレス

<https://hachioji-school.ed.jp/kibke/>

今年度の重点 「だれもがみんな「笑顔」で過ごせる毎日に！！」

オ オ ケ ヤ キ

大 櫓

No. 6

令和8年
8月28日



よい顔をして、毎日を過ごそう！

校 長 山久保 正治

今夏、全国各地で酷暑日（最高気温が 40℃ 以上の日）を記録したほか、熊本では震度7を記録した地震、千葉では一時間に100mmを超える雨量による水害、そして関東では深夜2時の地震など、私たちの命に係わる大きな災害が起きました。この災害で被災された方々はまだ多く、今までの生活を取り戻すには、もう少し時間がかかりそうだとのことです。自然の猛威、自然の驚異をまざまざと知らされ、人間の力ではどうすることもできない畏敬の念を抱いたのは、私だけではないと思います。

そんな中、全国高等学校野球選手権大会が阪神甲子園球場で行われ、西東京代表として八王子実践高等学校が出場しました。結果は惜しくも一回戦で敗退してしまいましたが、主将である矢沢陵磨さんが選手宣誓を行いました。大変すてきな、そして勇気を与えてくれる宣誓だったので、一部紹介します。

『人生には幾多の困難が待ち受けています、人々は明日へ踏み出そうと歩みを進めるたびに、自然は何度も何度も大きな試練を与えてきます。しかし、困難は下を向く要因ではなく、前を向き、仲間と共に支え合い、道を切り開く大きな原動力である。私たちはそう信じています。今野球ができることは決して当たり前ではありません。だからこそ高校球児はよい顔をして野球をしよう。よい顔の概念は状況によって変わります。戦いに身を投じているときの緊張した時の顔、勝負に敗れ涙をギュッとこらえた顔、感謝の気持ちにあふれた満面の笑顔。よい顔で日々を過ごすことは、周りの方々に元気と希望を与えます。』

この宣誓をどんな気持ちで考え、言葉にして、発したのか、それは本人にしか分かりませんが、この宣誓から、何ともいえない感動と勇気をもらい、そして若者のすがすがしさを感じました。これまでの人生の中で様々な経験をしてきたからこそ、本物の気持ち、本気の言葉が表出されたのだと思います。

私が特に気にいった言葉、それはタイトルの通り「よい顔をして」です。今年度の重点の「だれもがみんな「笑顔」で過ごせる毎日に！！」と共通しています。この2学期も上壺分方小学校の子供たち、保護者の皆様、地域の皆様が、よい顔で毎日を過ごしてほしい！そのように願っています。

矢沢さんの言葉のように、よい顔は状況によって変わります。難しい課題にねばり強く取り組んで解決しようとする顔、楽しく歌う時の顔、友達と一緒に楽しく遊んでいる時の顔、何か考え事をしている時の顔、悔しくて泣きそうになった時の顔、どれもよい顔です。学校生活の中には様々な場面や状況があり、その時々で、子供たちは紆余曲折しながら生活していきます。その一つ一つが子供たちにとってのかけがえのないものであり、成長を支える大切なものです。どんな時でも、子供たちが主体となって取り組み、よい顔で過ごすことで、自分自身が、友達が、そして学校全体が今よりもっとよくなっていくことを願っています。

何より、子供たちの「学校が楽しい！」「先生や友達と会えてうれしい！」「やった一できた、わかった！」「上壺小っていいよね！」の声が聞こえてくる学校が私の理想です。そうになれるよう全教職員で一丸となって取り組んでまいります、皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年 10月 行事予定 ★追加・変更部は太字下線にしています

生活目標	外で元気に遊ぼう
保健目標	目を大切にしよう
給食	一人分を残さず食べよう
安全指導	自転車の安全な乗り方について考えよう

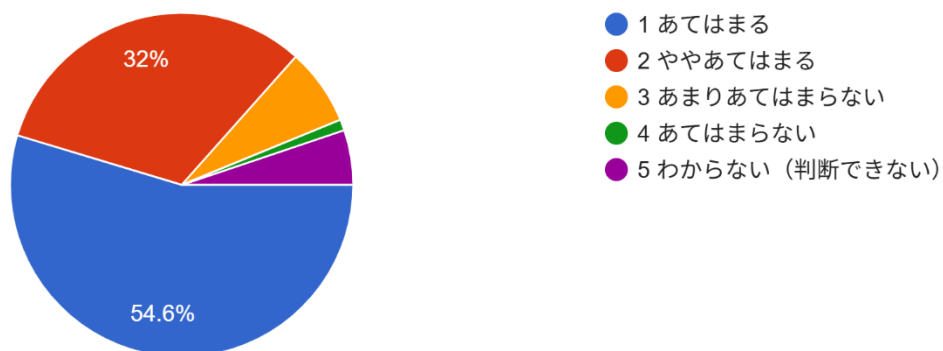
日	曜	朝時間	学校行事 ※()の数字は学年を表します。	SC心理士 勤務日	放課後 子ども 教室	下校時刻					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	集会	都民の日	SC	○						
2	金	集会	開校記念日 プラネタリウム見学(4年)		○						
3	土										
4	日										
5	月	ことば	避難訓練 あいさつ運動始		○						
6	火	学習	宿泊学習(にじいろ)		○						
7	水	学習	宿泊学習(にじいろ) 委員会		○						
8	木	集会		SC	○						
9	金	安全指導	あいさつ運動終		○						
10	土				○						
11	日										
12	月		スポーツの日								
13	火	学習			○						
14	水	学習	学校公開始 クラブ		○						
15	木	集会	学校公開 セーフティ教室	SC	○						
16	金	学習	学校公開終 スーパー見学(3年)		○						
17	土										
18	日										
19	月	ことば			○						
20	火	学習			○						
21	水	特時			○						
22	木		全校遠足	SC	○						
23	金	集会			○						
24	土										
25	日										
26	月	ことば			○						
27	火	学習	四谷中職場体験		○						
28	水	学習	四谷中職場体験		○						
29	木		全校遠足(予備)	SC	○						
30	金	学習	芸術鑑賞教室(2校時:123年・にじ 3校時:456年)		○						
31	土				○						
11月1日	日										
2	月	安全指導	イングリッシュ・キャラバン(全学年)		○						
3	火				○						
4	水	学習	委員会		○						
5	木	集会	体育出前授業(5年)	SC	○						
6	金	学習	避難訓練		○						

◆お知らせ◆

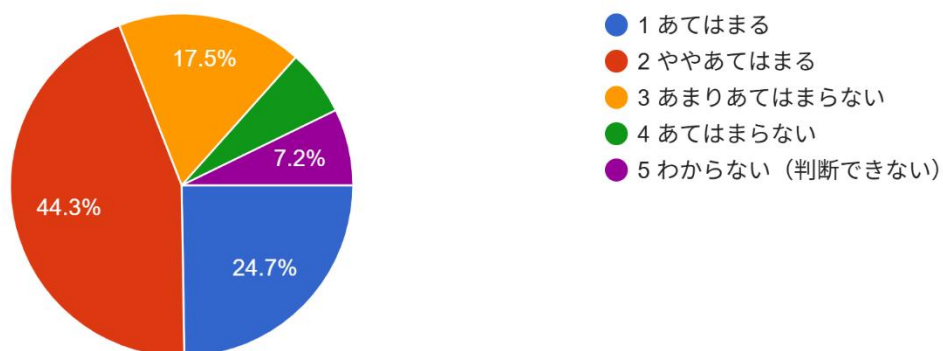
- ・最終下校時刻(月は14:50、火・金は15:40、木は15:05)までは、放課後学習等で個別に学校で活動をすることがあります。
- ・放課後子ども教室が△の日は、好天でも校庭は使用できません。＼の日は、開催がありません。
- ・放課後子ども教室の開催は17:00までとなります。
- ・風雨が強くなるなど、下校時の安全が確保できないことが予想される場合は、当日であっても放課後子ども教室を中止とすることがあります。急に下校時刻で帰ることとなった場合でも自宅に入ることができるようにして登校をさせてください。
- ・各学年の行事の詳細につきましては、学年だよりをご参照ください。
- ・天候等で行事予定や下校時刻が変更となる場合は、Home&Schoolにてお知らせいたします。

令和8年度前期 保護者による学校評価 回答率 26.9%(97名/360名)
(実施期間:6月20日~7月5日) 集計と考察

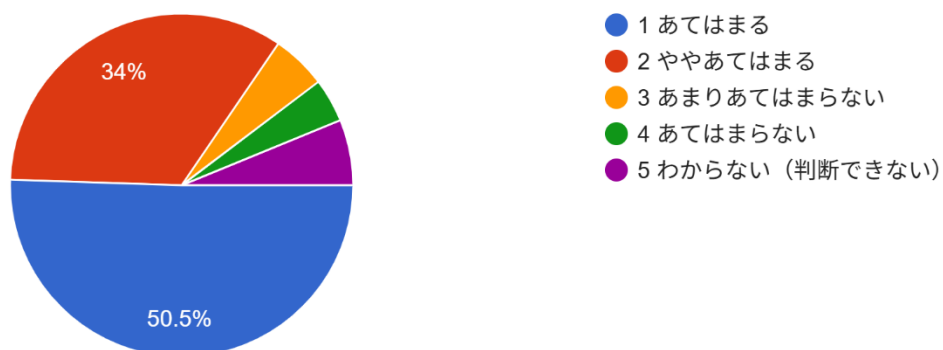
1 学校の経営方針「よいところいっぱい かみ...ところをのばそう かみいち小」を知っている。
97件の回答



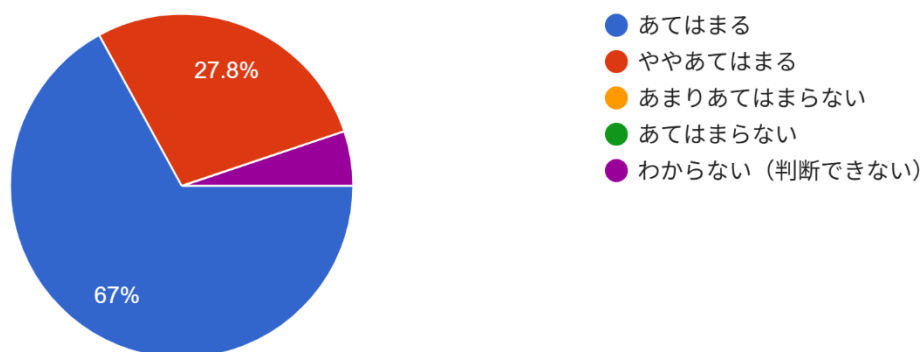
2 学校が力を入れて行っている取組（「あたたかな...児童主体の家庭学習」）について知っている。
97件の回答



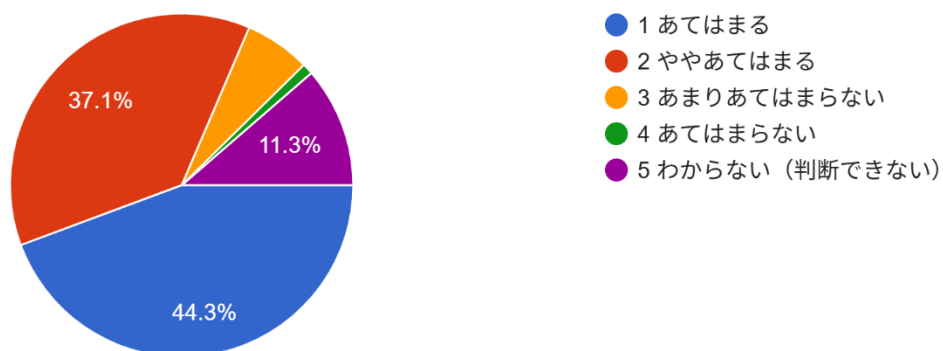
3 本校が四谷中学校と一緒にやる取組（部活体...小中一貫あいさつ運動等）について知っている。
97件の回答



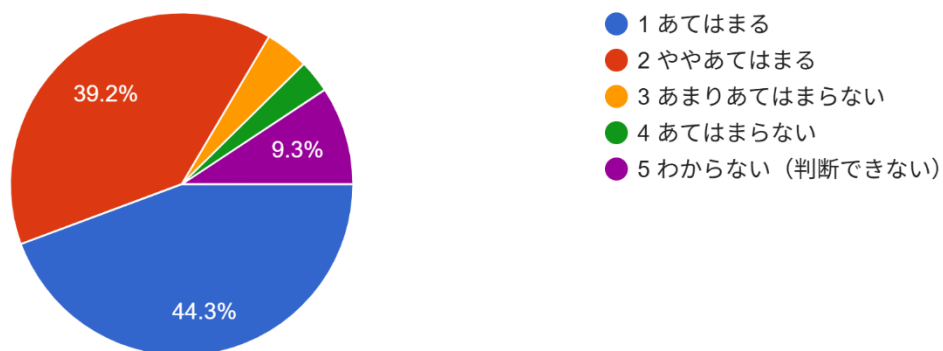
4 学校は、子供たちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。
97 件の回答



5 学校は、「特別の教科道徳」を含む教育活動全...を認め、行動できるような教育をすすめている。
97 件の回答

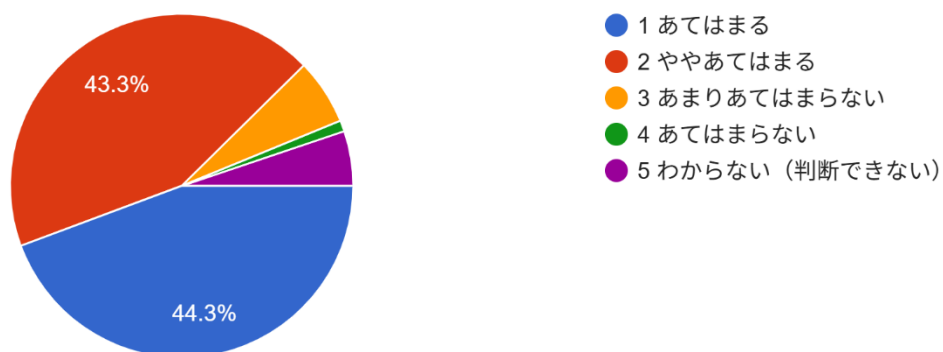


6 学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期...許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。
97 件の回答



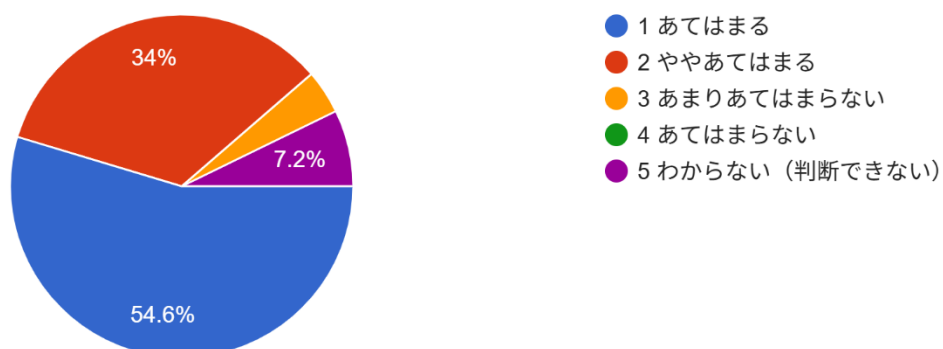
7 子供の学級は、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。

97 件の回答



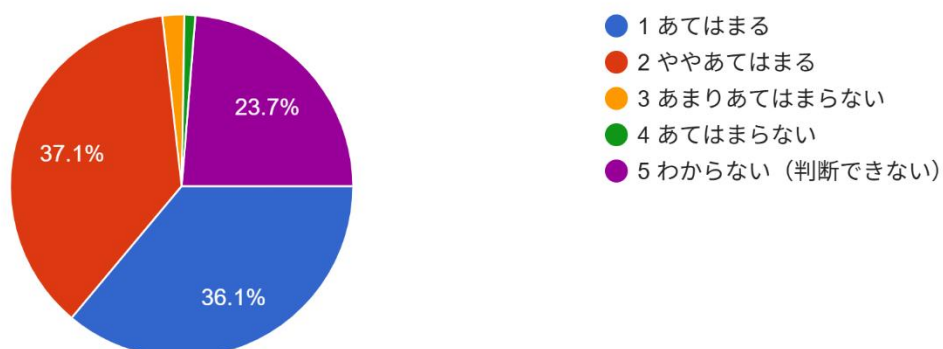
8 授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT...等を含む) の活用などの工夫に取り組んでいる。

97 件の回答

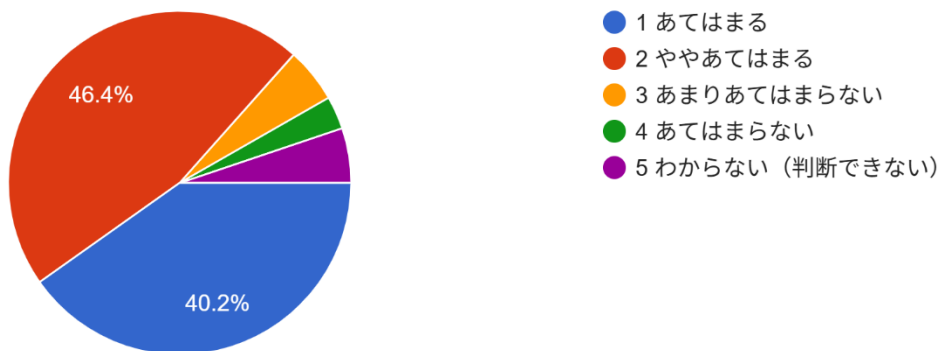


9 学習活動に対する評価は適切・公平である。

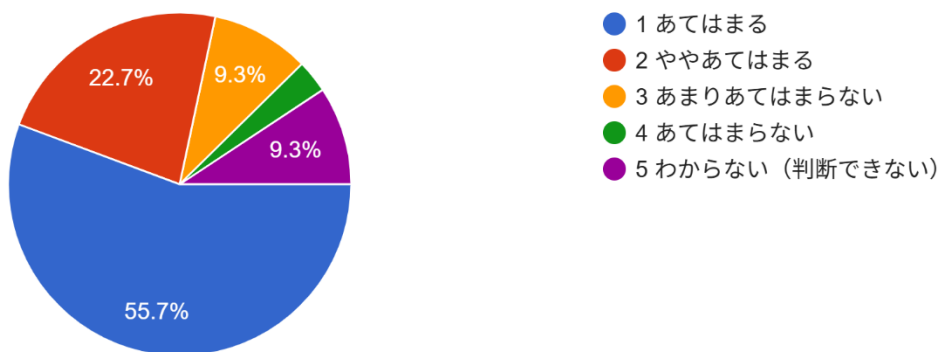
97 件の回答



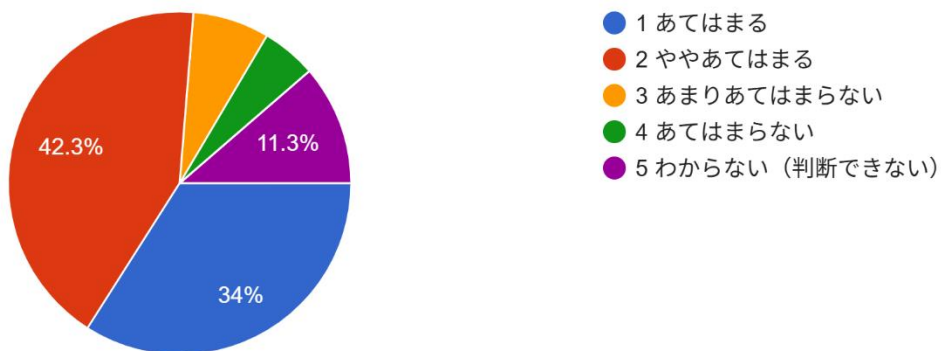
10 学校は、子供たちがよりよい学校生活を送れ...たり、きまりを守ったりする指導を行っている。
97 件の回答



11 学校が、「はちおうじっ子 キャリアパスポ...てのキャリア教育を行っていることを知っている。
97 件の回答

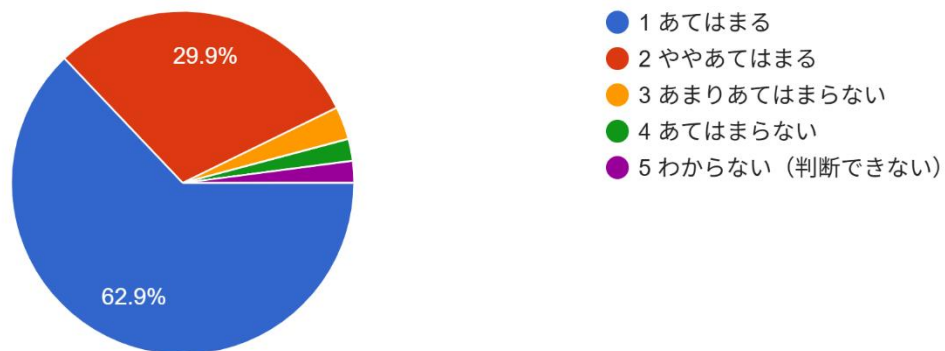


12 学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。
97 件の回答



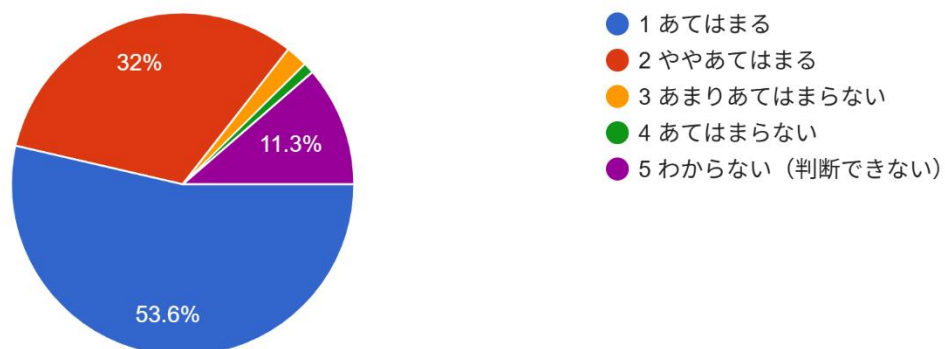
13 学校は保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。

97 件の回答



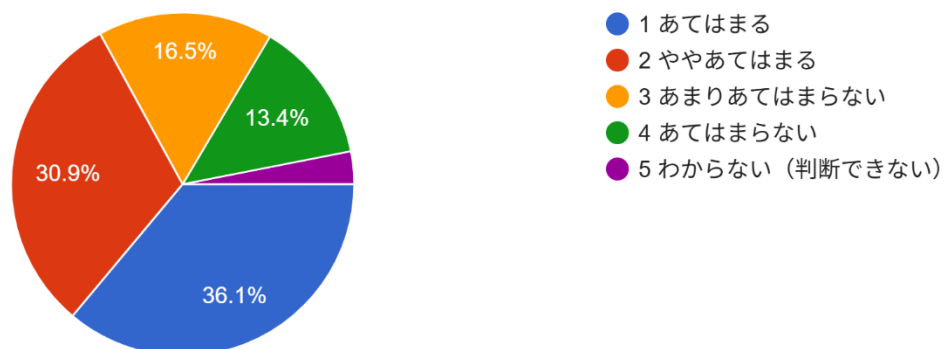
14 学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子供に対しての教育）に取り組んでいる。

97 件の回答



15 子供は、「学年×10分」程度の家庭学習（読書を含む）をしている。

97 件の回答



保護者による学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。いただいたご意見を今後の指導に生かしてまいります。なお、学校生活や学級へのご相談は担任へ、学校全般に関わることは副校長へお気軽にお電話ください。

- 「いじめ防止への対応(83.5%)」、「生活指導(86.6%)」、「学級経営(87.6%)」への肯定的評価が前回より上昇しました。
→新学期以降、子供たちが安心・安全に過ごせるよう取り組んできた一定の成果と捉え、今後もきめ細かな見守りと指導を継続いたします。
- 学習指導・学校方針への評価 タブレットを活用した「学習指導の工夫(88.6%)」や、学校の「経営方針(86.6%)」についても、引き続き多くの肯定的な評価をいただきました。
→1人1台端末の効果的な活用を含め、分かりやすい授業づくりに努めてまいります。
- 学習環境・校内環境の整備 「学習環境の整備と美しい校内環境の維持(76.3%)」の項目において、前回より肯定的な評価の割合に低下が見られました。
→子供たちが落ち着いて学習に打ち込めるよう、計画的な整理整頓や美しい校内環境の維持・充実に努めてまいります。

12月上旬にも同様のアンケートを実施いたします。より多くの皆様のご意見を参考に教育活動の改善に努めてまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

☆経年変化(令和6年度前期～令和8年度前期) 回答率 26.9%(97名/360名)

令和8年度 学校アンケート	肯定的評価の割合					
質問項目	R6 前	R6 後	R7 前	R7後	R8 前	評価
1 教育方針の周知	84.5	84.4	90.9	87.8	86.6%	↓
2 特色ある学校づくり	65.9	63.8	73.6	71.6	69.0%	↓
3 小中一貫教育	86.7	92.9	92.7	92.7	84.5%	↓
4 安全教育	90.1	91.5	89.1	93.5	94.8%	↑
5 人権教育	75.1	75.9	81.8	84.6	81.4%	↓
6 いじめ防止への対応	70.7	66.7	76.4	72.4	83.5%	↑
7 学級経営	76.8	77.3	80.9	82.9	87.6%	↑
8 学習指導	78.5	83.0	86.3	84.5	88.6%	↑
9 適正な評価	70.7	71.6	74.5	77.2	73.2%	↓
10 生活指導	82.8	81.5	86.4	78.0	86.6%	↑
11 キャリア教育	77.4	82.9	80.9	91.8	78.4%	↓
12 環境整備	71.3	71.6	73.6	82.1	76.3%	↓
13 情報提供	93.3	94.4	94.5	94.3	92.8%	↓
14 特別支援	64.1	75.9	82.7	88.6	85.6%	↓
15 家庭学習	57.5	57.4	69.1	58.6	67.0%	↑

12月上旬にも、同様の学校評価アンケートを実施いたします。より多くの方のご意見を参考に教育活動の改善に努めてまいりたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

災害時に学校からの情報を取得する練習を！ ～災害時状況伝達訓練（9/1：火）

下記の通り、災害発生時に保護者が児童の安否等を確認する方法である学校ホームページの「災害時情報掲示板」及び「災害用伝言ダイヤル」を利用した情報伝達訓練を実施いたします。

保護者の皆様におかれましては、児童の安否情報の確認方法習得のため、訓練にご参加いただきますようお願いいたします。

【記】

1 日時 令和8年9月1日（火）10:00 から 15:00 まで

2 訓練参加方法

（1）学校ホームページの「災害時情報掲示板」

学校 HP(<https://hachioji-school.ed.jp/kibke/>) にアクセスいただき、トップページとなっている「災害次情報掲示板」をご確認ください。

（2）災害用伝言ダイヤル訓練

＜学校伝言の確認方法＞

- ① 「171」にダイヤル
- ② 「2」をダイヤル
- ③ 「学校の電話番号（042-651-1961）」をダイヤル
- ④ 伝言を聞く

★（1）（2）ともに、確認結果等を学校に報告する必要はありません

【副校長】

教員の働き方へのご協力を

お電話によるお問い合わせは、8:00～17:30 の間に行っていただきますようお願いいたします。教員の勤務時間は 8:10～16:40 です。勤務時間外、また、勤務時間内であっても出張等で不在の際は電話に出られないことがあります。その場合の折り返しは翌日以降となります。上記時間外は、授業準備等自主的な研修等の時間であるため、教職員が在校していても電話には出られません。

また、教職員との面談時間につきましても、終了時刻が遅くとも 17:30 となるよう、保護者のご都合をご調整ください。

教員自身も学校在校時間を減らし、よりよい教育活動が行われるように努力いたします。以下の取り組みをまいります。

- ・夜8時台まで学校に残ることはしません。
- ・朝7時30分まで昇降口は施錠しています。
- ・朝7時30分に赤門・緑門は開錠します。
- ・朝7時45分まで消灯します。（教室、階段、廊下、昇降口等）
- ・夜6時で消灯します。（階段、廊下、昇降口等）
- ・夜6時に昇降口を施錠します。
- ・夜6時以降は、職員室で執務を行います。（学校運営協議会等、特別な場合を除く）

ご理解のほどお願いいたします。

【副校長】

9/17・18（木・金）は派遣看護師が学校勤務 ～日光移動教室～

6年生の日光移動教室（9/17～19）では、林養護教諭が宿泊行事に引率いたします。この間の学校には、派遣看護師が勤務いたします。養護教諭への相談事項がございましたら、副校長までご連絡ください。

【副校長】

「外国語学習を通じて文化の多様性と将来の可能性を広げる」～ALTの活用～

小学校での外国語教育は、語学学習としてだけではなく、日本語とは異なる言語や異文化について知ること、言葉と世界の多様性への適応や国際感覚を身に付けるための活動です。ALT（外国語指導助手）は、子どもたちにとって、より身近な「外国」とのつながりであり、言葉だけでなく自国の文化や日本との習慣の「違い」などを楽しく教えてくれます。

【ALT 担当】

「みんなのために、みんなで作る委員会活動」～校内研究～

校内研究とは、教員としての資質向上（指導力向上・児童理解力向上など）を図って校内で行われる研修のことです。本校では、特別活動の指導を中心に研究をすすめて4年目となりました。特別活動とは、集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせながら、児童がよりよい自分や学級・学校生活、人間関係をつくる活動を通して、社会でよりよく生きる力を獲得することを目指している教科外活動です。子どもたち一人ひとりが、クラスや縦割り班活動での話し合い活動を通して、自分のよさを発揮し、他者のよさを認め合うことができるような子になれるよう研究を進めています

今年度は、これまでの学級活動から枠を広げて、よりよい委員会活動の研究に努めます。高学年を中心に、自分たちで学校の課題を見つけ、その改善に向けて話し合い、実行していく、そんな委員会活動を目指しています。今年度からは、各学級の代表委員、各委員会の委員長が集まり、学校生活をより充実したものにするために、代表者会議が始まりました。高学年だけでなく、全校の児童からの「こんな上巻分方小学校にしたい」「全校のみんなでこんなことがしたい」という思いを形にできるよう、委員会活動の充実に努めてまいります。

【研究主任】

「10/22（木）の全校遠足に保護者ボランティアを募集します」～全校遠足～

10月22日（木）に全校遠足(雨天時は10月29日(木)に延期)を行います。たてわり班ごとに「小田野中央公園」まで歩き、たてわり班ごとにお弁当を食べたり、班遊びを行ったりします。異学年の児童との関わりを通して、児童一人一人が成長できる1日にしていきたいと思います。

そこで、全校遠足にご協力いただける保護者の方を募集します。道中の安全確認やかみっち隊のイベントのお手伝いなどをお願いする予定です。

ご協力いただける方は、Home&Schoolに添付しているURLかこちらのQRコードからフォームにてご回答ください。



【特別活動主任】

「多様な学びの場を通じて、一人ひとりに寄り添う」特別支援教育

○本校の特別支援教育の方針

本校では、「多様な実態(困り感)を持つ児童一人ひとりの教育的ニーズに応え、児童がもてる能力や可能性を最大限に伸ばせるような指導・支援の充実を図ること」を方針として、特別支援コーディネーター6名を中心に指導の充実を図っています。昨年度より特別支援学級「にじいろ学級」が新設され、本校には現在以下のような4つの学びの場があります。児童の困り感と訴えに合わせて、どこで学ぶことがその子の未来にとってよいのか、一緒に考える姿勢を持ち続けることが大切であると考えています。

- ①特別支援学級「にじいろ学級」…知的な遅れを伴う児童を対象として、自立や社会参加に向けた指導(自立活動)を取り入れた少人数学級
- ②特別支援教室「せせらぎ教室」…通常の学級に在籍しながら、週に何時間か取り出して情緒的な支援を行う通級指導教室
- ③言語通級指導教室「ことばの教室」…通常の学級に在籍しながら、週に何時間か取り出して言語的な支援(吃音・語彙など)を行う通級指導教室
- ④普通教室…いわゆる通常の学級

困ったことがございましたら、担任、特別支援教育コーディネーター、副校長までお問い合わせください。

【特別支援教育コーディネーター】

算数科における基礎基本の定着に向けた取組について

長い2学期が始まり学習も少しずつ高度になっていきます。1学期までの学習をみると学習のつまづきが見えてきました。そこで算数の基礎基本の定着の取組として以下のような内容を行います。

- 課題**
- ・各学年において基礎基本(前学年までの内容)が定着していない児童が1/3～1/2程度いる。
 - ・算数に苦手感をもっており、問題に向き合ったり、粘り強く取り組んだりすることが苦手。
 - ・“ここでつまづいている”と認識できていない児童も多い。

- 内容**
- それらの課題を受けて、学習のはじめや終わりの時間を使い、問題数を減らした復習プリントに取り組めます。

- 効果**
- ・1～5問と問題数が少ないので、どの児童も意欲をもって取り組むことができます。
 - ・1枚2～3分程度で実施することで、短時間で集中して取り組むことができます。
- 「やればできる」や「わかった」という成功体験を積み重ねていきます。

このような取組を行うことで、少しずつ子どもたちに「やればできる」や「わかった」という気持ちを育て、算数への苦手感を取り除いていきたいと考えています。ご家庭でも「できる」「わかった」を増やしていけるような家庭学習へのご協力をお願いします。

【算数少人数指導】